

第18回 INAP 2016 セブ会議

2016年9月6日、7日

JPark Island Resort and Waterpark, Lapu-lapu City, Cebu, Philippines

セブ港湾局

Phone: +63.32.232.1461 to 63 / +63.32.231.6856 to 57

Email: inap2016@cpa.gov.ph

第18回INAP2016会議報告書

セブ港湾局は、当局者並びにスタッフを代表し、加盟港各位の熱烈なご参加に対し心からの感謝を申し上げます。第18回会議にお集まりの加盟港の代表団の方々のご尊顔を拝し、なじみのお顔もあり、非常に心躍る思いでありました。

本年は18回目を数えるINAP会議であり、セブ港がホスト港を務めさせていただきました。フィリピンのセブにあるラプラプ市Jパークアンドリゾートアイランドを会場に昨年2016年9月6日、7日の日程で開催され、テーマは「気候変動への挑戦」でした。

インドネシアのタンジュンペラ港、日本の高知港、韓国から唐津港と木浦港、スリランカからコロombo港、フィリピンからはスービックベイ港とダバオ港からの代表団の方々が開催1日前に来比されましたが、会議当日に到着された方々もおられました。

友好提携港国際ネットワーク（INAP）は提携港のネットワークで、1998年に創設されました。その目的は、相互の利益となる事項を協議し、港湾開発に関する費用、マーケティング、企画、技術、スキル、その他全体にかかる情報について相談し、協力し、交換することにあります。

今回の会議のハイライトは友好提携港による、海運の運営、情報交換、重要な港湾開発、海運港湾の運営におけるベストプラクティスに関する様々な最新情報がプレゼンテーションされ協議されました。

この会議には、セブ港を含め、加盟港から合計98名の方々が出席されました。また、貨物取扱業者や海運業者などセブ港に利害関係を持つ人々も出席しました。

下記に2日間の会議の活動の流れを示します。

第1日2016年9月6日（火）

歓迎晩さん会 (7:00PM)

トリトン1宴会場

フィリピン国歌
代表団長の紹介
歓迎の辞
乾杯
夕食・親睦会

- サンディエゴダンスカンパニー
- 司会者
- セブ港湾局長官 エドモンドC.タン
- セブ港湾局長官 エドモンドC.タン
- サンディエゴダンスカンパニーのダンス

第2日: 2016年9月7日（水）

総会 (8:00AM)

ノーチラスファンクシオンルーム

登録

開会の辞

- 木浦港

新議長・新ホスト港の指名

INAP旗返還

- 木浦港からセブ港へ

開会式・シンポジウム (9:00AM)

トリトン1 宴会場

入口の色

- セブ大学ラプラプ校およびマンダウエキャンパス (UCLM) 犯罪学インターン

フィリピン国歌

ご来賓紹介

- 司会者

INAP旗引き渡し

- 木浦港 (フワン・ホー・ジョン氏) とセブ港 (セブ港湾局長官 エドモンドC.タン)

歓迎の辞

- (セブ港湾局長官 エドモンドC.タン)
セブ港湾委員会副会長

基調講演

- 日本国政府
高知県知事
尾崎正直

写真撮影

休憩

各港のプレゼンテーション (9:45AM)

コロンボ港 (スリランカ)
唐津港 (韓国)
木浦港 (韓国)
高知港 (日本)
タンジュンペラ港 (インドネシア)
スービック港 (フィリピン)
セブ港 (フィリピン)
ダバオ港 (フィリピン)

INAP会議閉会宣言

報告事項

昼食

トリトン2宴会場

ツアー (1:30PM)

セブ州立拘置所兼リハビリセンター(CPDRC)

フェローシップナイト (6:00PM)

トリトン1宴会場

来賓紹介

- 司会者

ホスト港メッセージ
夕食

-セブ港湾局長官 エドモンドC.タン

記念品交換

次回開催港からの言葉

親睦会

本会議は準備に数か月を要しましたが、結果を見ると非常な成功を収めることができ、セブ港湾局および職員にとって非常に得るところの多い会議でした。遠路はるばるお越しいただいたINAPの加盟港各位にとっても、有意義な会議であったと思います。出席者各位のおかげをもちまして、無事にこのイベントを終えることができました。友好提携港国際ネットワーク (INAP) のメンバーの一員として、セブ港は今後もINAPを支え、協力していく所存です。

次回はスリランカのコロンボで開催されます。皆様と再びお会いすることを楽しみにいたしております。

ありがとうございました。

セブ港事務局/セブ港湾局